

第2回

医療機器市民フォーラム

小さく治そう! 最新の医療

～先端医療機器で、小さいうちに診断、小さく治療～

がんなど疾病を早期に発見し、小さいうちに診断、小さいうちに治療を施してしまうなど、

近年の医療の発達は目を見張るものがあります。

安全・安心かつ患者側に立った医療が求められる中、

医療技術の進化と医療機器の発達によって、

これまで困難であった治療も今では可能になってきています。

本フォーラムでは、小さく治す、最新の医療を解説しながら、

それらを支える医療機器の現状もご紹介する予定です。

2007年1月14日(日) 14:00～17:00 (開場13:30予定)

有楽町朝日ホール

東京都千代田区有楽町2-5-1 有楽町マリオン11F

参加無料 定員600名

第1回会場風景(2006.1.15)

第2回
開催

医療機器に対する深い関心を持つ市民を対象に「医療機器市民フォーラム」を開催いたします。貴社のご協賛をご検討いただけますようお願いいたします。

プログラム

■基調講演

「小さく治そう」(仮題)

講演者 交渉中

■パネルディスカッション

「小さく治す医療と医療機器」(仮題)

パネラー 交渉中

コーディネーター 田辺 功氏(朝日新聞編集委員)

主催:日本医療機器産業連合会/医療技術産業戦略コンソーシアム(METIS)

後援:厚生労働省、経済産業省、文部科学省(予定)